

# 平成 30 年度事業計画

## I 運営方針

各種担い手対策事業の実施をとおして、林業労働者の就労条件の改善や新規就労者の育成・確保に務め、本県の林業の発展を就労の面から支援して参ります。

なお、限られた財源を基に、効率的な事業展開を行うとともに、収支の適正な運用を図って参ります。

## II 事業計画

### 【公益目的 1】

#### 1 普及啓発事業 (運用益)

宮城県が展開する「みやぎの木づかい運動 2018」に呼応して、みやぎの森林・林業「写真」コンクールを開催し、作品の募集や応募作品の展示公開をとおして、森林の働きや森林管理の重要性について広く一般に啓発する。

(単位:枚)

内 容	H30 年度	H29 年度	増減
応募写真点数	100	81	19

### 【公益目的 2】

#### 1 森林整備担い手対策事業 (運用益, 補助: 宮城県)

林業従事者の雇用環境の改善を図るため、就労条件改善対策事業により事業主が負担する林業退職金共済掛金への一部助成を行う。

(単位:千円)

事 業 内 容	助 成 額		
	H30 年度	H29 年度	増減
林業退職金共済掛金助成 助成対象者延 490 名 (16 森林組合, 21 事業体)	8,000	6,000	2,000
※財源内訳 県補助金	(2,200)	(2,200)	( 0)
基本財産運用益	(5,800)	(3,800)	(2,000)

### 【公益目的 3】

#### 1 林業担い手育成確保対策事業 (補助: 宮城県)

林業労働力の確保・育成にあたっての課題等を協議するための協議会を開催する、また、林業労働力の確保の促進に関する法律に基づき認定事業主が作成する改善処置の実施等に関する指導・助言を行う。

① 林業労働力確保支援センター運営協議会	1 回	
② 林業事業主改善措置実施状況指導	認定事業主数	46 件

## 2 林業雇用管理改善事業 (委託:全森連)

林業事業体の雇用改善を図るため、林業雇用管理セミナーを開催し、労働条件の改善や労働安全衛生対策等に関する研修を行うとともに、林業就業支援地域アドバイザーによる巡回指導等をとおして、就業環境改善等に関わる相談や情報提供を行う。

- |                 |    |
|-----------------|----|
| ① 林業雇用管理セミナーの開催 | 1回 |
| ② 相談指導          | 随時 |
| ③ 雇用改善情報誌の発行    | 1回 |

## 3 無料職業紹介事業

厚生労働大臣からの許可証を受け、平成13年から林業分野の求人求職の紹介斡旋を行っています。

- |                   |    |
|-------------------|----|
| ① 求職者からの就業相談等     | 随時 |
| ② 求人情報の発信(ホームページ) | 随時 |

### 【公益目的4】

## 1 林業就業支援事業 (委託:全森連)

新たに林業への就業を希望する求職者を対象に、森林・林業の基礎知識や林業作業(伐倒・下刈等)の現地講習を実施し、林業労働への理解を深め、就業意識の確立を図るとともに林業への就業支援活動を行う。

(単位:人)

内 容	H30 年度	H29 年度	増減
就業支援講習参加者	10	5	5

## 2 「緑の雇用」現場技能者育成推進事業 (委託:全森連)

認定事業体を対象に、事業計画・事業実績の取りまとめ指導及び監督・検査を行うとともに、新規就業者に対し森林・林業に関する専門知識や機械操作技能を習得させるための集合研修を実施する。

(単位 上段:事業体, 下段:人)

内 容	H30 年度	H29 年度	増減
監督・指導・検査	20	22	-2
集合研修	50	52	-2

### 3 「みやぎの里山」ビジネス推進事業（補助：宮城県）

#### (1) 安全講習・技能講習等助成支援事業

林業に就業している者または自伐林業を行う者を対象として、素材生産に必要なとなる安全講習，技能講習等を受講する経費を助成する。

（単位：千円）

内 容	H30 年度	H29 年度	増減
安全講習・技能講習助成額	5,160	4,300	860

#### (2) 山仕事ガイダンス開催支援事業

林業への就業に関心のある方を対象に，林業基礎講座，現場作業の実演，就業へのプログラム等を紹介する1日体験講座を実施する。

（単位：人）

内 容	H30 年度	H29 年度	増減
講座参加者（社会人）	20	14	6

#### (3) 高校生向け就業ガイダンス（拡充）

高校生を対象に林業の就職情報や現場訪問等のガイダンスを開催し，就職の選択肢としての「林業」をPRすることで新卒者の確保促進に努める。

（単位：人）

内 容	H30 年度	H29 年度	増減
講座参加者（高校生）	20	11	9

注) H29 の数字は「山仕事ガイダンス開催支援事業」において高校生ゼミナールとして実施した際の参加者数